

The Learner

Doshisha International Academy Elementary School

May
ISSUE



May, 2025
Volume 156

心を支える言葉たち

早いもので、始業日から約1か月が経とうとしています。朝登校してくる子どもたちの様子を正門前で見ていますと、新しいクラスや友達、先生に慣れ、少しほっとした様子が見受けられるようになりました。「おはよう。」と投げかけられる言葉に、照れたように「おはようございます。」と応えたり、自分から元気にあいさつしたり。声に元気がないと心配になり、「朝ごはん、ちゃんと食べた？」と聞いてしまいます。5月は、4月の緊張がゆるんでリラックスできるようになる時期であるとともに、緊張が解けるからこそ少し不安になりがちな時期でもあります。そんな時に、自分を支える言葉があるのはよいものです。

先日、礼拝のスピーチで、子どもたちにある著名人の名言を紹介しました。本日は、その一部を紹介させていただきたいと存じます。その著名人は、こんな言葉を残しています。

与えることは最高の喜びだ。他人に喜びを運ぶ人は、自分自身の喜びと満足を得る。

実はこの言葉は、キリスト教の教えにも深く根差していると、本校チャプレンの石川眞弓先生から教えていただきました。人を喜ばせることは、結局のところ自分の喜びとなるという言葉、同志社の良心教育やIBの「世界をより良い場所にするために貢献できる人物を育てる。」との目的にも合致しており、ぜひ実践してみたいと思わせます。

成功する秘訣を教えてください、どうすれば夢を実現することができますかとよく人から尋ねられる。自分でやってみることだと私は答えている。

礼拝で紹介した言葉7つのうち、1番子どもたち

の心に響いたのがこちらだったようです。「とにかくやってみること」というのは大変励まされる言葉です。不安なとき、自信を無くしているときほど、前へ進むことがとても怖くなるのですが、結果を気にせず、まずは「アクションしてみる。」これだけで心が軽くなります。

逆境の中で咲く花は、どの花よりも貴重で美しい。

私が小学生のとき、卒業アルバムに「星は暗き所においてこそ光る。」と書いてくださった先生がいました。私は著名人のこの言葉を読んだとき、その先生の言葉を思い出しました。辛くても、一生懸命取り組むことが尊いのだと、改めて考えさせられる言葉です。

不可能なことに取り組むのは、いくぶん楽しいものだ。

この言葉も先ほどの言葉と似て、できないと思ったことでも、その過程を楽しむことの大切さを教えてくれます。

さて、これらの言葉を残した著名人は誰だと思いますか。今は天国から見守っていらっしゃると思いますが、子どもたちも知っている人物です。

“Be positive! Let's try!”との彼の声が天から聞こえてきそうな、5月の青い空です。

参考文献:

「ウォルト・ディズニーの名言・格言 23 選心に響く言葉を厳選紹介」

<https://metallife.co.jp/business-words/2124/>

副校長 ロハス 亜紀



キリスト教教育

5月：尊敬 May: Respect



「…だから、あなたが立ち直ったときには、兄弟たちを力づけてやりなさい。」



(ルカによる福音書 22 章 32 節 聖書協会共同訳)

今年の春休み、久しぶりに映画館に足を運びました。封切られたばかりの「教皇選挙」という作品を観るためです。このちょうど一ヶ月後、現実の世界でローマ教皇フランシスコ 1 世が天に召されて、本物の教皇選挙がニュースで取り沙汰されるようになりました。ローマ教皇と言えば、単にバチカン市国という世界一面積の小さい国の首長であるばかりではなく、世界に 14 億人と言われるローマ・カトリック教会の信者の頂点に立ち、非常に尊敬され慕われている存在で、その影響力は絶大です。

バチカン市国を象徴する建造物である「サンピエトロ大聖堂」は観光客にも人気ですが、「サンピエトロ＝聖ペトロ」であり、歴代のローマ教皇を原始まで遡ると、この聖ペトロが初代ローマ教皇とされていることは、忘れてはならない事実です。

十二弟子の中でもペトロはイエス・キリストから最初に選ばれた人物で、当時の職業は漁師でした。「私に付いて来なさい。人間をとる漁師にしよう。」とのお言葉に、すぐに網を捨ててイエス様に従ったと聖書にあります。他の弟子たちの兄弟的存在であった彼は、イエス様に対して取り分け情熱的な信仰と忠誠心を示しました。イエス様の方でも彼にはもともとあった名前ではなく、新しい名前を与えて、こう言われました。

「あなたはペトロ（岩、の意）。私はこの岩の上に私の教会を建てよう。」「私はあなたに天の国の鍵を授ける。あなたが地上で結ぶことは、天でも結ばれ、地上で解くことは、天でも解かれる。」（マタイによる福音書 16 章 18、19 節）

イエス様の一番弟子だったペトロのポジションを代々引き継ぐローマ教皇が、なぜ「キリストの代理人」と呼ばれるようになったのかが、よくわかる聖書箇所です。

しかしながらこんなペトロも、肝心な時に大失態をやらせてしまいました。イエス様がユダヤ教の権威筋に捕えられ、裁判にかけられて死刑にされるかも知れない可能性が出て来た時、恐ろしさのあまりイエス様のことを三度も「知らない」と言ったのです。「たとえ、皆があなたにつまずいても、私は決してつまずきません。」「たとえ、ご一緒に死なねばならなくなっても、あなたを知らないなどとは決して申しません。」と書いていた人が、何ということでしょう！けれどもイエス様は、ペトロのこんな弱さを十分にご存じでした。「よく言っておく。今夜、鶏が鳴く前に、あなたは三度、私を知らないと言うだろう。」と予告し、「しかし、私は信仰がなくならないように、あなたのために祈った。だから、あなたが立ち直ったときには、兄弟たちを力づけてやりなさい。」と、慰めと励ましの言葉まで用意しておられました。夜明けの鶏の鳴き声を聞いた途端、ペトロは自分の弱さ、意気地なさが心底悲しくなり、激しく泣きました。

このペトロの大失態の一部始終を、聖書は包み隠さず記しています。それはどんな人でも、思い出すのも辛いような失敗の経験があり得ること、それでも神は悔い改める人を赦し、その人を通して偉大な神の業を成し遂げてくださる、ということをお伝えしたいからなのです。

Christian Education Committee チャプレン 石川眞弓

<お知らせ>

① 2024 年度おにぎり献金は、2025 年 3 月末時点で総額 35 万円でした。

寄付先は以下の通りです。

- ・国内：岩手キリスト教学園認定こども園宮古ひかり、福島県の若松聖愛幼稚園、熊本県の慈恵病院「このとりのゆりかご」、北陸学院キリスト教センター（石川県能登半島地震支援金口）
- ・海外：日本ユニセフ協会「ウクライナ緊急募金」・「シリア緊急募金」・「ガザ人道危機緊急募金」

以上 7 箇所の寄付先へ、各 5 万円ずつ寄付されました。

一年間の皆様の温かなご理解・ご協力に、心より感謝申し上げます。

② 2025 年度第 1 回目の「おにぎり献金」は、5 月 13 日（火）を予定しています。

今年度の寄付先は以下の通りです。

- ・国内：岩手キリスト教学園認定こども園宮古ひかり、福島県の若松聖愛幼稚園、熊本県の慈恵病院「このとりのゆりかご」、北陸学院キリスト教センター（石川県能登半島地震支援金口）
- ・海外：日本ユニセフ協会「ウクライナ緊急募金」・「シリア緊急募金」・「ガザ人道危機緊急募金」

「ミャンマー地震緊急募金」(NEW)

各地の地震や災害、戦禍などによって年々寄付先が増加していますが、本校では特に幼い子どもたちの命を守る活動に注力していく所存です。

引き続き皆様の温かいご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

『だらだら』も『熱中』もこどもの大事な自由時間

家で大切にしてほしいのは「だらだらする時間」

親として子どもたちが何かしていないと時間を無駄にしているような、そんな気持ちになることはありませんか。しかしこの「だらだらする時間」は子どもたちにとっても大切な時間だと私は考えています。申し遅れました。3年1組担任の石川です。特に今の子どもたちは習い事の毎日で休む暇がありません。体操のあと習字、スイミングのあとピアノと、毎日習い事のはしごです。それでなくても学校では、ずっと気を張っている状態。その上、夕方始まる習い事という第二ラウンドに頭を切り替えて体を動かし毎日を過ごしています。習い事によっては帰る時間が遅い日もあるでしょう。はっきり言ってへとへとです。

こんなことを言っている私の家でも、数年前まで平日はほぼ毎日習い事、週末も何か予定が入っていないともったいない気がして何かプランを考えて組み込んでいました。ある時妻に言われました。「何もしない日を入れておいてね。」と。何もしないなんてもったいないと最初はそう思いましたが、日曜日の予定に隙間をあけたり、どこにもいかない日を作ってみたりしました。すると暇な時間を過ごしているように見えた娘たちなのですが、よく見ていると上の子は細かなアニメ風の絵を描いたり、自分のサインをデザインしてみたり、こだわりを表現しながら紙に描いて遊んでいました。体を動かすのが好きな次女は庭で愛犬と遊んだり、石を集めたり、自転車に乗ったりしていました。暇だからその遊びになるのではなく、これが本来の子どもの遊びだと気づいたのです。子どもによってはぼーっと何かを考えたり寝そべったりと、何をしてもないリラクスの時間を楽しむ子もいるようです。一見何の生産性もない時間と思われるかもしれませんが、受け身的な刺激ではなく、内側に秘めた才能がじんわり溢れてくるような、自分がしたいことを模索したり、物事の考えを巡らせたりしていくこの時間は、子どもにとって創造力を育む貴重な時間だと思います。こういった寛ぎの時間は、特に忙しい毎を送る今の子どもたちに大事にしてほしい時間だなど思うようになりました。よく考えると子どもたちにとって「気をぬける場所」は家にしかないのです。習い事やお出かけはそれだけで楽しいし良い刺激になります。その良い刺激と、リラックスして創造を育む時間のバランスがとれるとより一層充実した日々を送れるのではないのでしょうか。

空想の世界に入り込んで楽しむ子どもは天才である

この自由な自分だけの時間、一見何もしてないように見える「無」の時間の中で、子どもたちは自分の世界をふくらませることが出来ます。大人では思いつかないようなおもしろい世界も、この空間から生まれてくるのだと思います。紙と鉛筆があれば自分の好きな絵を描き始め、素敵なお石や貝殻を見つけたら見立て遊びで何にでも変身させます。素材と時間さえあれば、大人がわざわざ完成された遊び道具を用意しなくても、彼らは自由に遊びを創造し展開させていきます。

外で友達というだけでも子どもたちの熱中はとまりません。子どもたちにとっては身の回りのすべてのものが遊びの対象なのです。小さな空き地があれば、そこが大平原になり、アイスの棒を主人公にして大冒険が始められます。わずかな草むらがあればそこがジャングルになります。石ころが巨大な恐竜になって現れてくるかもしれません。こういう空想の遊びに熱中しているとき、子どもたちは時間の経つのを忘れます。そして将来記憶に残るのは、詰め込んだ勉強の知識ではなく、自分たちが熱中して遊び体験で得たこれらの感覚なのです。

多くの成功者は子どもの頃遊んでばかりだった

世の中に名を残した人、経営者や芸術家の子ども時代の話を読むと、多くの人が存分に遊んだ子ども時代を過ごしています。例えば一昔前の話になりますが、惑星探査機はやぶさが、イトカワという小惑星のサンプル採集に世界で初めて成功したというニュースをご存じの方も多と思います。このイトカワという惑星の名前は、糸川英夫博士にちなんでつけられました。糸川氏は、戦時中は陸軍戦闘機等の開発設計に関わり、戦後は日本で初めてロケットを作り、日本のロケット開発の基礎を作り上げた人、日本の宇宙開発・ロケット開発の父と呼ばれています。

この糸川英夫博士は、子ども時代に強いベーゴマを作ることに熱中していたそうです。親に見つかるかと止められるだろうからと、隠れてベーゴマ作りに励みました。両親が寝静まってからひそかに火鉢の中に炭をたくさん入れ、その中に坩堝(るつぼ)、つまり今でいう耐熱容器を入れて鉛を溶かします。町で買ってきたベーゴマを重くすれば、もっと強くなるはずだという仮説を立てて、溶かした鉛をベーゴマに山盛りにしたのです。糸川氏の子ども時代はベーゴマの技術革新で夜も寝られぬほど忙しい子ども時代だったということです。

この糸川氏の熱中した経験は子どもの中に財産として残ることを教えてくれています。私たち大人にとって一見無駄に見えたとしても、将来大きな木になるために地中に深く根を張っている最中なのだと、そんな見方で我が子を見つめ直す、だらけている時間も案外貴重な育ちなのだと考えさせられます。子どもの才能を見つけて伸ばしたいからこそその勉強や習い事ではありますが、子どもたちには枠にとらわれない自由な時間も必要なのではないでしょうか。



探究教育

“Embracing the Journey: A Note from Your New PYP Coordinator”

Hello everyone!

Stepping into the role of PYP Coordinator, I've already observed the dedicated work happening within our classrooms and the varied perspectives that shape our school community. My initial focus is on understanding the existing strengths and areas for growth within our Primary Years Programme. I am eager to understand these dynamics further as we continue our journey here at DIA.

For those who may be newer to the PYP, or for those with extensive experience, it's always beneficial to reflect on its fundamental principles. At its core, the PYP aims to cultivate active, caring, lifelong learners who demonstrate respect and possess the capacity to engage with the world around them. It's a process of inquiry where students are encouraged to question, explore, and connect ideas across subjects and beyond the school gates.

I believe in the strength of collaboration and the importance of a learning environment where all students feel empowered to develop their potential. Together, we will continue to foster inquiry, encouraging curiosity and student agency in their learning.

I look forward to working alongside our committed teachers, who will be the driving force behind any engaging and meaningful learning experiences our students encounter each day. It is by their commitment to the PYP framework that we can nurture the young minds at DIA.

To our students, I anticipate getting to know each of you and witnessing your individual learning journeys. Your perspectives and engagement are vital to our school's vibrancy.

And to our parents and guardians, your involvement is highly valued. We recognize your crucial role in your child's education and are committed to working in partnership to support their growth and well-being.

Moving forward, my aim is to support a PYP that continues to adapt and strengthen, building upon its foundations while remaining responsive to our evolving needs. We will continue to focus on the holistic development of each child – their intellectual, social, emotional, and physical growth – equipping them with the necessary skills and attitudes for the future.

I am truly honored to be your PYP Coordinator. I look forward to a year filled with collaborative learning, inquiry, meaningful connections, and the joy of seeing our students grow and flourish.

Sincerely,

皆さん、こんにちは！

私は今年度 PYP コーディネーターに就任してから、教室で行われている熱心な取り組みや、学校コミュニティを形成する多様な視点を目の当たりにしてきました。私はまず、初等教育プログラムにおける既存の強みと成長分野を理解することに注力しています。DIA の学びの旅を続ける中で、これらをさらに深く理解していきたいと考えています。

PYP に初めて関わる方にも、経験豊富な方にも、その基本原則を振り返ることは常に有益です。PYP の根底にあるのは、積極的で思いやりがあり、周囲の世界と関わり、敬意を示す能力を備えた生涯の学習者を育成することです。これは、児童が教科や学校の枠を超えて疑問を持ち、探究し、アイデアと結びつけることを奨励する探究のプロセスです。

私は、協働の力強さと、すべての児童が自分の可能性を伸ばせると感じられる学習環境の重要性を信じています。私たちは共に、探究心を育み、好奇心を育み、児童の主體的な学習意欲(エージェンシー)を育み続けます。

私は、児童が日々経験する魅力的で有意義な学習体験の原動力となる、献身的な教師陣と共に働けることを楽しみにしています。DIA の若い心を育てているのは、PYP の枠組みへの彼らの献身的な取り組みのおかげです。児童の皆さん、皆さん一人ひとりと知り合い、それぞれの学びの旅を見守れることを楽しみにしています。皆さんの視点と積極的な関わりは、学校の活気に不可欠です。

そして、保護者の皆様、皆様の関わりは大変貴重です。私たちは、お子様の教育における皆様の重要な役割を認識し、お子様の成長と幸福を支えるために、共に協力していくことをお約束します。

今後の私の目標は、変化するニーズに応えながら、その基盤の上に適応と強化を続ける PYP を築き上げ、支援することです。私たちは一人ひとりの知的、社会的、感情的、そして身体的な成長という包括的な発達に焦点を当て、将来に必要なスキルと態度を身につけさせていきます。

皆様の PYP コーディネーターを務めさせていただくことを大変光栄に思います。協働学習、探究心、有意義なつながり、そして児童の成長と活躍を目の当たりにする喜びに満ちた一年になることを楽しみにしています。



からのおしらせ

5月15日はヨーグルトの日

1845年、ヨーグルトを研究し、ヨーグルトが健康に良いと世界中で紹介したロシアの微生物学者イリヤ・メチニコフ博士が生まれた日にちなんで記念日になりました。これらの本を読んだらヨーグルトが食べたくなくなってきませんか？図書館でお待ちしています。

『大研究!おいしく食べよう!ヨーグルト』松浦まどか
漫画 鈴木俊行構成 出版者：講談社ビーシー



小学校児童をとりまくさまざまな事象を「まんが」という子どもに身近な手法で、紹介・解説しているこのシリーズ。ヨーグルトの歴史や、乳酸菌について、さらにはヨーグルトのレシピも収められています。ちなみにヨーグルトという言葉は古代トルコの「乳から作った酸っぱい発酵乳」をさす「ユーグルト」が語源とされているそうです。

『乳酸菌のひみつ 新版』おだぎみをまんが 望月恭子
構成出版社：学研プラス



新学期！ミサキはサッカー部の人気者・タケルと同じクラスになり、夏休み前の発表会に二人で取り組むことに。「身体にいいもの」というお題の中で、二人が選んだテーマは“乳酸菌（にゅうさんきん）”。知り合いの勤（つと）める乳酸菌飲料（にゅうさんきんいんりょう）の会社で乳酸菌の様々な働きを学んでいく。研究を通じてしだいに仲良くなっていくミサキとタケル。はたして二人の発表会は成功するのか…。

『ブルガリアのごはん (21) (絵本世界の食事 21)』
銀城康子 (著), 萩原亜紀子 (イラスト)
出版者：農山漁村文化協会



バルカン半島にある畜産がさかんなブルガリアではパンにも料理にもヨーグルトを使い消費量は日本人の5~6倍。ヨーグルトがなければブルガリア料理はできないほど。ハーブの香りも豊かな毎日の食と暮らしを紹介。「ブルガリアのごはん/いろいろな料理にヨーグルトを使います/ブルガリアのごはんをつくってみましょう」

5月の主な行事・予定

5月10日 土曜参観、全体コミュニケーションタイム
5月13日 万博校外学習(G4/G6)
5月14日 万博校外学習(G2/G5)
5月15日 万博校外学習(G1/G3)
5月16日~22日 中間カンファレンス

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	PYP Planning 午前授業(AM Classes)
8	木	
9	金	
10	土	土曜参観・全体コミュニケーションタイム/Saturday visit, general communication time
11	日	
12	月	Substitute Holiday / 振替休日
13	火	万博校外学習(G4/G6) Field Trip to the World Expo
14	水	万博校外学習(G2/G5) Field Trip to the World Expo
15	木	万博校外学習(G1/G3) Field Trip to the World Expo
16	金	中間カンファレンス(午前授業) /Conference Week(AM Classes)
17	土	
18	日	
19	月	中間カンファレンス(午前授業) /Conference Week(AM Classes)
20	火	中間カンファレンス(午前授業) /Conference Week(AM Classes)
21	水	中間カンファレンス(午前授業) /Conference Week(AM Classes)
22	木	中間カンファレンス(午前授業) /Conference Week(AM Classes)
23	金	第1回学校説明会 / #1School Explanatory MTG
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	健康診断
31	土	

6月の主な行事・予定

6/4(水) 花の日礼拝
6/5(木)~ G2 宿泊学習
6/6(金) G5 中学校進学保護者説明会
6/7(土) 私小連音楽会
6/13(金) 第2回学校説明会
6/25(水) 午前授業 (教職員の研修のため)